

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.63

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: chiba@life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会 (PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

「永遠のいのちへの水」

OMF ザ・チャペル・オブ・アドレージョン牧師 池田 創造

今年度、私たちの教会では使徒の働きからみことばに聞いています。先週は、聖霊に導かれたピリポがエチオピア人の宦官と出会い、イエス様について解き明かしたという箇所でした（使徒の働き8章26節から40節）。このエチオピア人はエルサレムに礼拝のため上るほど、神を恐れていた人でした。彼は、お金の不自由することもなく、また一国の権威をもった者でもあり、現代の言葉を拝借させてもらえば“セレブ”であったと思います。しかし、彼の心には飢え渇きがありました。真実を知りたいという切実な思い、神様から与えられる全き平安を求めているのです。私たちの周りにもエチオピア人の宦官のような心の飢え渇きをもっている人は大勢いることでしょう。しかし、そのような方々が教会に足を運ぶことはごくわずかです。旅の途中にあったイエス様はサマリヤの女性に水をお求めになり、彼女との会話のなかで次のように言いました。「この水を飲む者はだれでも、また渇きます。しかし、わたしが与える水を飲む者は、決して渇くことはありません。わたしが与える水は、その人のうちで泉となり、永遠のいのちへの水がわき出ます」（ヨハネの福音書4章13節と14節）。千葉ライフ・ラインが心に本当の潤いを与えるイエス様を提供していることを心から感謝します。

千葉ライフ・ラインを知ったきっかけは、私たちの教会で開催されているライフ・ライン祈禱会を通してでした。教会からの出席が少ないのにも関わらず、森稔先生と山本進先生、今年度からは藤井正子先生もお越しになって、祈禱会を導いてくださっています。先生方の信仰、そして千葉ライフ・ラインに対する熱い思いから多く教えられています。また、千葉クリスチャンセンターにおける祈禱会では、実行委員の皆さんの献身的な働きを知ることができ、感謝せずにはいられません。千葉ライフ・ラインは、ピリポが来る以前にサマリヤで魔術を使い人々を驚かして信頼を得ていたシモンのような「人から出たもの」ではなく、イエス様の名前によって語るピリポのような「神から出たもの」であることを確信します。その働きに少しでも加わることができればと、私どもの教会では従来の形に加えて新しい取り組みをしています。毎月、第一と第二主日に千葉テレビ放映権維持のためのサポート献金を週報で要請し、献金箱を設置しています。また、これから昼食会などでライフ・ラインを上映することなどを考えています。

最後に、クリスマスがお祝いされるこの時期、クリスマスの主人公であるキリストが注目されるよう祈ります。そして、心に飢え渇きのある私たちの周りの方々にライフ・ラインが届きますよう祈ります。